

# 育成会だより

2021年度 第1号

発行 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] [toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp](mailto:toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp)

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2021年6月30日

## 新年度を迎えて～理事長よりご挨拶～

一年遅れのオリンピックイヤーとなる令和3年度、去る6月11日（金）に第17回通常総会を執り行いました。昨年に引き続き、コロナ禍ゆえ会員の皆様には書面表決による議決とさせて頂きました。

昨年度は、「ピンチはチャンス！」を合言葉に、困難な状況下だからこそできることを、と様々な活動に取り組んだ一年でした。初めてのリモートによる但馬ブロック研修会。それぞれの場所で参加できるリモート方式は、今後も様々な会議・研修会等で取り入れていけるのではと期待しています。

第11回目となる「フェスタはばたけ」は、小規模でささやかな会と言いながら、これまでで一番ではないかというほどの盛り上がりでした。

例年利用者さんたちが楽しみにしている研修旅行は、これまでのように遠方に出かけることはできませんでしたが、「ステイ豊岡」ということで、小グループに分かれて、豊岡のあちこちに出かけました。近場だからこそ、普段は見逃しがちな地元の魅力を再発見！そして遠方への旅行では困難なキャンプを取り入れたグループもあり、こちらも皆さん例年に劣らず楽しんでいただきました。



今年度も、何かにつけて例年通りという訳にはいかず、でも「ウィズコロナ」がある意味当たり前になってしまった昨今、新たな例年通りの始まりかもしれません。今年度は、新理事3名を迎え、理事会も新体制となりました。新たな事業展開も検討中です。フレッシュな顔ぶれに刺激を受けつつ、より一層パワフルに努力してまいりたいと存じます。

皆様、今後ともご支援ご協力のほど、よろしく願いいたします。

理事長 中井 佳与子



## 第17回通常総会

去る6月11日(金)、第17回通常総会が、はばたけ OLUOLU 3階会議室にて理事役員で開催されました。例年なら正会員並びにご来賓の皆様にご臨席賜り、ご報告させていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染対策により諸事情困難な状況が続く中、第17回通常総会は書面表決による議決を執り行うこととなりました。

すべての議案が異議なく承認されました。



## 生活介護 ほっと よい

新年度が始まり、LAULAの皆さんは、ビジョントレーニングやスヌーズレンなどの新しい活動に取り組んだり、季節ごとのアート作品を制作して部屋や玄関に飾り、季節の変化を感じておられます。塩津の利用者さんは、天候の変化にも負けず作業に取り組み、地域貢献に励んでおられます。資源回収先の方からは、「頑張っておられる

皆さんの姿を見て、少しでもお役に立てればと思い、知り合いにも声をかけ協力してもらっているよ」と、嬉しい言葉も聞けました。こうして、少しずつ皆さんに知っていただくことは励みになります。また、塩津の畑では今年もたくさんのスナップエンドウが収穫でき、もみじ家弁当にも使って頂きました。新たに色んな夏野菜を植え、収穫するのを楽しみにしています。〈T〉



## 就労継続支援B型 すいーつ よい

今年は例年に比べてとても早い梅雨入りとなり、衛生管理の徹底が特に求められる季節となりました。

6月1日よりHACCP(ハサップ:飲食により健康被害発生を防止するための法律「食品衛生法」に關係)義務化に伴い、すいーつでも今まで以上の衛生管理が必要となり、職員をはじめ利用者さん達の手洗い方法と作業手袋の取扱いの見直しに取り組んでいます。

「初めは上手く出来なくても、少しずつ慣れて行きましょう」と一緒に手洗いをしながら寄り添い声掛けをしています。手洗いが出来なくて洗い直しをしても途中で投げ出さず前向きに取り組んでくれます。

私事ではありますが、入職して早1年が経ち未経験の福祉の仕事に携わり、職員の皆様、利用者さんの方々の支えにより、少しずつではありますが慣れてきました。

入職当初利用者さん達が気持ちの良い挨拶と笑顔で受け入れてくださり、とても嬉しかったことを覚えています。

また、利用者さんたちの作業の技術の高さに驚きました。私も支えとなり、楽しく和やかに仕事出来る雰囲気を作れる存在になれるように努力して行きたいと思えます。〈S〉



## 生活介護 じゃんぷ より

じゃんぷでは利用者さんの「やってみたい」を大切に、活動の中に取り入れています。最近では利用者さんからのリクエストを基に「シャボン玉」「紙ヒコーキ飛ばし」に挑戦しました。紙ヒコーキ飛ばしでは、事前によく飛ぶ紙ヒコーキを調べ、利用者さんに折っていただき堤防に飛ばしに行きました。「それっ」とカー杯飛ばしている方、



「もっといっぱい距離を飛ばしたいな」と飛ばし方を工夫している方、紙ヒコーキに夢中になってずんずんと堤防を進んで行く方。大空に飛んでいく紙ヒコーキと利用者さんの笑顔、とても素敵の一瞬でした。利用者さんの様々な一面を見られてとても嬉しい一日になりました。  
〈Y〉



## 障害児通所支援事業 つくし より



つくしでは、一日利用の日は午後からみんなで一緒に同じ活動をする時間を設けています。その中で、先日「くみくみスロープ」という100ピースある部品を自由に組み合わせてボールを転がすコースを作る知育玩具で遊びました。年齢も障害の程度も通っている学校も様々なお友だち同士が、一つのコースを作るためにどんな関わり合いをされるのか、どんな反応をされるのか、私たちスタッフも楽しみで、封を開けるところから子どもたちに任せて様子を見ていました。袋に入った部品を手で一生懸命開けようと試みる方、低学年のお友だちがハサミを使って

苦戦していると、優しく補助してくれる高校生のお姉さん。組み立てる前から発見や感動がいっぱいです！完成したコースにゆっくりとボールを入れた瞬間、周囲の歓声もあつてか、興奮して部屋の中を走り回ったお子さんもいらっしゃいました。言葉こそありませんでしたが、その方の中で何かが大きく動いたのかもしれない。また、特に印象的だったのは、バギーに座っているお友だちのところへ完成したコースを運び、バギーの上からでもボールを入れさせてあげようと集まった子どもさんたちです。みんな自分がボールを入れられる訳ではないのに、すごく笑顔でワクワクしながら、そのお友だちがボールを入れる瞬間を楽しみに見守っているのです。お友だちの腕を保持するために、自ら後ろに回り込んで優しく肘を支えておられた方もいました。もちろんスタッフは一言も助言していません。普段なかなか大勢の輪の中に入れないお子さんも、その様子を見届けようとジーっと黙って傍で見守っていらっしゃいました…。子どもさんたちの自発的な姿。それがこんなにも優しいものだなんて素敵すぎます！子どもさんたち自身の力ももちろんですが、改めてお子さんを取り巻く周囲の方々（ご家族や諸関係機関の方々）への尊敬の念を抱いた一コマでした。 〈K〉



## ヘルパーステーションはあと より

移動支援の利用者さんの中で、今まで遠くのお出かけに行っておられた方が、新型コロナウイルスの為、移動が制限されているため、市内で利用したいと希望されました。

日中事業所がお休みの日に、温泉を楽しむために城崎温泉とシルク温泉の名が上がりどちらに行くか検討し、今の時季人が少ない城崎温泉に決めました。駐車場から近い、一の湯さんに決めて、入浴直前までマスクを外さず、できる限り人とのかかわりを避け、注意しながら入浴していただきました。利用者さんは大変満足されていました。〈T〉



## グループホームOHANA より

相変わらず世間では新型コロナウイルスの話題で持ちきりですが、OHANA ではそれを忘れるくらい平和な日常が続いています。

新年度となり支援体制・支援方法など改善点はありますが、それほど大きな変化はなくスタートしました。今年度の大きな目標としては、やはり OHANA=家というイメージをしっかりと作ること。職員だけ職員っぽくない、他人だけ家族のように対応してくれる支援員のいるホームを作っていけたらと考えています。今年 OHANA でも楽しいイベントが出来たらいいなあと思いながら、コロナ対策・日々の生活を充実させていきたいと思えます。〈S〉



## 賛助会員募集

今年度も引き続き賛助会員を募集しております。障害を持つ人々は、地域で生活するには、サポートなしでは生きることも難しい状況です。その中、私たち「はばたけ手をつなぐ育成会」の活動は、障害を持った人々が地域の中で生活することを目的とし、広くみなさまから支援していただけることが重要であると考えています。はばたけ手をつなぐ育成会の活動をご理解の上でぜひご入会いただき、労力や知識・情報・資金など、みなさまのご支援のもと共に団体を育てていきたいと願っております。

当法人への賛助会費及びご寄附は税制優遇される寄付金控除を受けることができます。

お問い合わせは法人事務局までお願いします。【☎0796-24-3660】

賛助会員（法人の目的に賛同し、法人の事業を賛助する個人及び団体）

個人：3,000円 団体：5,000円

お振込み先：郵便振替口座 口座番号：00980-0-245327

加入者名：認定NPO はばたけ手をつなぐ育成会

### 編集後記

今年は梅雨入りが早いうえにコロナの影響で東の間の晴れの日でも外出もできず、例年にもまして。梅雨明けが待ち遠しく感じられます。〈M〉